

キュリアス・クリーチャー ／エミ・マイヤー

XQGU-1001 プランクトン 2520 円

昨年 12 月に先行配信され、iTunes の今週のシングルにピックアップされた「Room Blue」が驚異的なダウンロード数を記録（Jazz チャート 1 位に輝く）、音楽ファンの中で話題になっていたアルバムが遂にリリース。ピアノ＆ヴォーカルとドラム、ベースという編成で、そのシンプルさゆえにタイムレスな音楽となっている

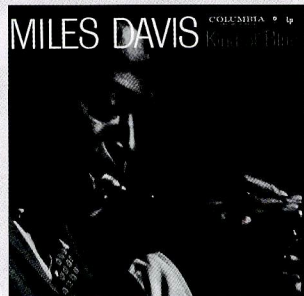


recommend 01

The Essential Thelonious Monk ／Thelonious Monk

ソニー 1890 円

「ジャズ界最大の異端児」とも言われるジャズ・ピアニスト、セロニアス・モンクのベスト盤。「彼の個性的なピアノ・ラインとイメージが素敵。昔からのルールを気にせず、自由に表現をしているのがとても心に残っています」

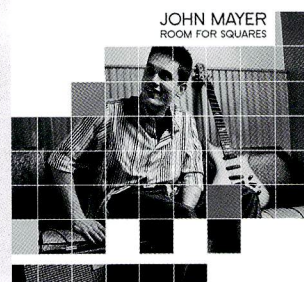


recommend 02

Kind of Blue / Miles Davis

ソニー 1890 円

「ジャズの中でもポップくらいキャッチーなメロディとソングが魅力！」。マイルスや上記のモンクは、中学生の頃からジャズ・バンドで練習していたそう。で、高校ではインディ・ロックやレゲエにも食指を伸ばすように



recommend 03

Room For Squares

／John Mayer

ソニー 2520 円

「個性的な声と心地よいメロディ、アレンジに惹かれました」とは U.S. のシンガー・ソングライター、ジョン・メイヤーについて。他にビートルズやワールドプレイ、パッサムドビュッシーなどもフェイバリットに挙げていた



取材・文 / 中谷琢弥

Emi Meyer

エミ・マイヤー

L.A. を拠点に活動する 22 歳のシンガー・ソングライター。日本人の母親とアメリカ人の父親の間に京都で生まれる。1 歳になる前にシアトルに移住。18 歳で曲を書き出し、ヴォーカリストとしての活動を始める。'07 年にシアトル・神戸ジャズ・ボーカリスト・コンペティションで優勝。新しい才能の出現は、各方面から注目されている。

<http://emimeyer.jp/>

PPS

POWER PLAY SOUND

Music is moistened our life. Tasteful album is here. We'd like to find your recommended one.

自然体で柔らかな歌声が響けばほら すっと優しい気持ちになっていく

ノラ・ジョーンズにファイト、ジュスカ・フープ、そしてキャロル・キングさえも想起させるような。いつの時代も愛され続ける「女性シンガー・ソングライター」という表現の中から、また一人、素敵な才能が現れた。エミ・マイヤー。弱冠 22 歳の女性だ。

活動拠点の L.A. ではすでに '06 年に音源をリリースしているが、ここ日本にでに注目を集めるようになったのは昨年のこと。孤高のラッパー Shing02 の「歪曲」と、野崎良太によるクラブ・ジャズ・ユニット JAZZTRONIK の「JTK」という二枚のアルバムへ参加したことからだ。フィールドの異なるトップ・アーティスト二人が、彼女のスモーキーで、なのに透き通ったオーガニックな歌声に惚れ込んだのだ。

「'07 年秋から '08 年春まで京都大学に留学していたのですが、その頃にやってきた大きな出会いでした。（Shing02 との）ツアーに参加したときは、北海道から沖縄まで全国を回って、今まで知らなかった日本の文化と名物を体験できて、自分の中での日本が広がりました。JAZZTRONIK では、初めてヴォーカリストとしてのフィーチャリングを経験できたのも大きな一歩でした」

また、京都の印象についてはこう話してくれた。「京都はモダンと伝統が交ざっていて本当に大好きな街。

時間の流れもゆったりしていて、留学している間は自分のリズムで生活して充実していました。産まれた病院を訪ねたり、カフェを発見したり、哲学の道で花見をしたり。とても楽しかったです！」

彼女から生まれる音楽は、そういった暮らしの「気配」とも共鳴している。だからこそ、例えば気持ちのいい屋下がりだったり、ちょっと立ち止まって考え事をしてしまふ夜更けだったり、毎日のなかで起こる心の動きに寄り添うように、じんわりと染み込んでいくのだ。

「人との出会いや関係から生まれた感情や、旅先で新鮮な体験をしたときに曲が思い浮かぶので、自分と世界との関係を探っているような作品だと思います」

この日本盤には日本語詞の新曲「君に伝えたい」をボーナストラックとして収録している（もちろん他は全て英語詞）。次には、全編日本語詞でのアルバムも予定しているそうだ。

「やはり日本で歌うなら日本語でも挑戦したいなって。最初は難しかったけれど、美しい言語だし、歌っていていろんな発見があって楽しい。日米のミュージシャンとつっていて、誰でも楽しめる音と言葉が詰まったアルバムにしたいですね」